


●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2051 回 例会 記録

《ロータリー創立記念日例会》

2018 年 2 月 22 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1483

四つの反省

- 1) 真実だったか どうか
- 2) みんなに公平だったか
- 3) 好意と友情を深めたか
- 4) みんなのためになったか どうか



久保田職業奉仕委員長

《ビジター》

鈴木一史様 (神戸西神 RC)

《会長要件》米内会長



17 日、五戸での IM 出席ありがとうございました。

一昨日八戸市博物館で仕事があり毎年恒例のお雛様の展示を見させていただきました。鈴木さんがお出でになるなど思いながら見させていただきました。

鈴木さんの寄贈された華麗で大きな享保雛があるため八戸市博物館で一番人気のあるイベントになっているようです。

鈴木さん、今日はようこそおいで下さいました。

今日はロータリー創立記念例会です。1905 年 2 月 23 日、弁護士ポールハリスがシカゴで鉦山技師ガスターバス・ローア、石炭商シルベスター・シール、洋服商ハイラム・ショーレー、の 4 人で初めて会合した日をロータリー創立記念日としております。このロータリー誕生の経緯はロータリーの友誌の 6 ページに毎掲載しております。また日本のロータリー創立の経緯も詳細に載っておりますのであとで見たいと思います。

今日は長嶺直前ガバナーよりお話をいただけることになっております。よろしくお願い致します。

《本人誕生日》



三笠会員

《幹事報告》吉田賢治幹事

・ガバナー事務所より中グループ IM の御案内が来ています。3 月 17 日 (土) です。

・ハイライト米山が届いています。

・ミュージカル「オペラ座の怪人」の



《出席報告》田守副委員長



正会員数 37 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 23 名。出席率は 65% です。前々回の例会は、出席・親睦活動委員会担当例会で、出席率 100% でした。

案内チラシが届いています。

《ニコニコボックス》西尾委員長

鈴木様 (神戸西神 RC)：ごぶさたしております！

米内会長：鈴木さんようこそ、長嶺直前ガバナー今日よろしく。

赤穂会員：鈴木さんお久しぶりです。ようこそいらっしゃいました。

小原会員：鈴木さんようこそ。

伊藤会員：鈴木さんお久しぶりです、ようこそいらっしゃいませ。

吉田立盛会員：鈴木さんよぐきたなす!! 久々の八戸を楽しんで下さい。

西村会員：鈴木さん、お元気そうで何よりです。ようこそ！

本人誕生日：三笠会員

《ロータリー財団委員会》熊谷委員長

本日小原会員よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。



《国際奉仕委員会》吉田米山担当副委員長

本日西村会長エレクトよりご寄付を頂戴しました。ありがとうございました。



《ご挨拶》鈴木様 (神戸西神 RC)

ご無沙汰しております。西神 RC の鈴木と申します。なんかピント来ないんですが今年の 1 月から向こうのロータリーに移籍することが出来ました。普通だっ



たらどこの何者かわからないものをさっと入れるわけにはいかないと思うのですが、こちらのクラブから推薦状を出していただきすんなりと問題なく入れていただきました。実はまだ向こうで新会員の卓話というものをやっ

てなくて、来週その予定になっております。そこで自分の氏素性を明らかにしなくてははいけないかなと思っています。こちらは今年大変寒いようで、向こうも寒いんですが全然違います。おかげさまで元気に過ごしておりますが元気すぎてちょっと太りまして上着のボタンがかからない、着ぶくれもありますそんな感じです。職業分類は一応薬剤師のはずなんですが、今仕事をしていないので草冠が取れて薬剤師になっているのかな、業務の内容は愛犬の散歩、マンションのすぐ近くに大きな公園がありまして根城の史跡の倍くらいある公園を犬を連れてぐるっと一周しています。雨の降らない限りは毎日そうやって歩いていてそれだけで日に焼けています。

向こうのクラブは丁度こちらと同じ40人くらいのクラブです。創立35周年で5月に式典があるそうです。テリトリーはこっちほど厳しくないのか結構広範囲からきています。神戸なんですけど神戸市で西区なのですが垂水区とか明石市の方から来たりいろんな方がいらっしゃいます、同業の薬局をやっている女性の会員さんがいますが明石の駅前の方です。神戸の中心街の三宮よりも明石の方が近い郊外の住宅地です。住宅地と言っても商業施設とかデパートとか集積していて便利なところ。周りは農村地帯ですぐ外に出ると農家が沢山ある所です。そんなところで何するわけでもなくゴロゴロと生活していました。ご存知のように腎臓の治療をしていますので以前は昼あまり身動きが取れなかったのですが、今は便利なもので夜中に寝ている間に出来る機械がありそれを導入してもらって、日中結構時間が取れるようになって来ましたので、これからもう少し何か活動していかなければいけないと思っているところです。まだ片付けなければならぬ用事が残っていますのでこういう機会があればお邪魔したいと思っています。神戸の方にも是非メーカーキャップにおいでいただければと思っています。どうもありがとうございました。

《会員卓話》長嶺直前ガバナー

鈴木さんお久しぶりです。よくお出で下さいました。「朋あり遠方より来る、又楽しからずや」ということで少ない時間でしようけども皆さんで昔のことを思い出しながらいろいろと話をさせていただければと思います。このまま鈴木さんのお話を聞きたいと思ったのですが今日は卓話を頼まれていましたのでお話しさせていただきます。



ロータリーの創立記念日例会ですが今日はクラブの創立当時のことをお話しさせていただきます。八戸南ロータリーは昭和50年の4月19日に産声を上げたわけ。クラブの事務局に「わがクラブのヨチヨチ歩る記」という本が1、2冊残っていますが南

クラブが創立したての頃のエピソードなどを書いた小冊子です。初年度の会報委員長である檜山弥太郎という人が端書きに「私たちのクラブもやがて5周年、10周年誌を発行する時が参りましょう。その時のためにと創立当時のあれこれをこの小冊子にまとめました」と書いてあります。チャーターメンバーも慶徳さんと橋本精二さんのお二人になってしまいだんだんと創立当時のことを語れる人がいなくなってしまうので出来れば、45周年でも50周年でもいいですが冊子があるうちにリメイクして皆さんに配布する形があってもいいのではないかと思います。今事務局に1冊か2冊しかないその冊子がなくなると創立当時のことを語る何もなくなるのでクラブの周年記念の時にリメイクして配布するのも意義ある事業だと思いますのでお願いしたいと思います。

八戸市におけるロータリーの歩みと言いますか、若い方たちもいらっしゃいますのでロータリーの派生した時からの歴史を知らない方がいらっしゃると思っていますのでお知らせしたいと思います。八戸市におけるロータリーの歩みですが、八戸ロータリークラブが昭和30年の7月6日に創立しています。柏原孫左衛門という東京ロータリークラブの人が特別代表として創立しました。スポンサークラブは青森ロータリークラブと盛岡ロータリークラブ、創立会員は21名だったそうです。青森県下では青森ロータリークラブに次いで2番目に創立したクラブです。次が八戸東ロータリークラブで昭和36年2月10日に創立されました。特別代表は八戸ロータリークラブの佐々木隆蔵さんで創立メンバーは22名です。その次は八戸北ロータリークラブで、昭和45年6月28日創立で特別代表は八戸ロータリークラブの小笠原啓蔵さんという方でスポンサーは八戸東ロータリークラブ、五戸ロータリークラブ、百石ロータリークラブ、名川ロータリークラブで創立メンバーは23名、八戸ロータリークラブ15周年記念事業として発足しました。次が八戸南ロータリークラブで昭和50年4月19日、特別代表は八戸ロータリークラブの檜山弥太郎さん、スポンサークラブは八戸ロータリークラブ、八戸東ロータリークラブ、八戸北ロータリークラブ、創立メンバー31名。八戸で4番目のロータリークラブとして八戸ロータリークラブが20周年を迎えるにあたり新しいクラブを作ろうではないかということで話が進み創立されました。冊子にはいろいろとセレモニーなども書いてありますがそこは割愛させていただいて興味のある挨拶がありましたので紹介したいと思います。当時の挨拶の趣旨から外れるといけませんので読ませていただきます。

檜山特別代表の創立当時の経過報告の概要

「八戸クラブが創立20周年を迎えるに当たり一昨年来その記念事業のひとつとして、同クラブにとって三つ目のアディショナルクラブ設立の議がのぼっておりましてところ昨秋漸くその機が熟し、同クラブの提唱により、同クラブの地域の一部を割譲して、新たにクラブをつくること決議されたのであります。次いで私、昨年10月4日付を以て、小山内ガバナーより特別代表の命を受けて以来、キーメンバーとともに数回に亘る地域社会の調査と設立のための打合

せを重ねて、本日創立総会開催の運びに至った次第であります。この間私たちにお寄せくださいましたガバナーを始め地区役員各位のご指導、八戸、八戸東、八戸北 3 スポンサークラブのご協力に対し衷心より感謝申し上げますとともに、本日八戸南ロータリークラブが 31 名のチャーターメンバーを以て首尾よく誕生できますことを祈って設立経過の報告といたします。ありがとうございます。」というのが書いてあります。

次に八戸南ロータリークラブの初代会長であります渡辺外科の先生の挨拶の概要です。

「渡辺でございます。本日、八戸南ロータリークラブ設立にあたりまして、はからずもその会長に御推挙を戴きましたことは、身に余る光栄と、感激いたしておりますが、省みて甚だ浅学非才の身、この重責を満足に果し得るか否か、を心配している者でございます。しかし、幸いにも、種市副会長、村木幹事をはじめ、有力なメンバーが 31 名揃いましたので、この方々のご協力を戴いて南クラブの堅実な発展のために、勉強もし、又努力もいたし度いと思ひます。

本日は私共の八戸南ロータリークラブ設立総会にあたり、第 354 地区ガバナー小山内績先生、パストガバナー村井幸吉先生、同じく関孝三先生をはじめと、多数のご来賓各位のご臨席を賜り、まことにありがたく、私共一同感謝申し上げて居ります。又、このクラブは、八戸ロータリークラブ創立二十周年記念事業の一部として、福井会長さんをはじめとする八戸クラブの御先輩ロータリアン各位の御提唱と、多大なる御骨折りを戴き、且又、檜山弥太郎特別代表の献身的準備活動によって、今日漸く誕生を見たものでございますが、私共一同感謝、感激に堪えないところでございます。この席をかりまして、心から深く感謝申し上げます。私共の南クラブは小粒ではございますが先輩クラブの皆々様の御指導を戴いて、奉仕の理想を実践に移すと云うロータリーの目的に向かって努力することをお誓い申し上げ今後の御指導をお願い申し上げまして、私の御挨拶といたします。」

次に小山内ガバナーの告示の概要です。

「八戸南ロータリークラブが特別代表、檜山弥太郎君のご努力によって、31 名の会員を以て、創立されたことに対し、心からお祝い申し上げます。八戸市内には既に 3RC がありますが、その所属会員の外に、このように多数の優秀な会員がおられたことは、以外でありました。これは私の認識不足のためであります。改めて、ロータリー拡大の必要性を痛感するとともに、かかる優秀な会員を結集された檜山弥太郎君の御努力に対し、深甚なる謝意を表します。御承知のように、ロータリーは今から 70 年前の 1905 年、アメリカ合衆国のシカゴに生まれ、主として、アメリカ合衆国で発達した団体でありますので、規則及運営方法がアメリカ式であることは止むを得ません。そのため、初めのうちは、馴染み難い感じを持たれることと思ひます。然し、その点は、すぐに慣れますので、気にされる必要はありません。RC は、奉仕を目的とする団体であります。奉仕ということは、私の考えからすれば、自分のしあわせを他人に分ち与えることでありまして、特別に犠牲を払うことではありません。我々は、金を持っているか

らとて、飽食をしたり、食物を捨てたりすべきではありません。食料に困っている人々に分ち与えるべきです。私は奉仕ということ、初歩的な、簡単な例で申しました。奉仕の理想は、もっと深遠であります。然し、奉仕は決して難しいものではありません。極めて簡単な入り易いものであります。そして、その結果思いがけない大きな効果を自分にもたらしめます。会員諸君は、RC に入って奉仕の機会を獲得されたのであります。クラブを通じ又は自己の職業を通じて奉仕されるならば、私の言うことが真実であることを、すぐ、お分かりになると思ひます。八戸南ロータリークラブの発展と会員諸君の御健闘を心からお祈り致します。」

次に関パストガバナーの祝辞の概要です。

「八戸南 RC の創立を心からお喜び申し上げます。創立会員の名簿の中に、特別代表の檜山さんのお名前を発見し、大変心強く感じました。檜山さんはロータリーの大ベテランですが、皆さんはあまり檜山さんを頼りにしますと、会全体の発展がなくなりますので、一人々々がロータリーにおける任務を自覚され、頑張ってくださいと存じます。さて世界中に沢山のサービス・クラブがございますが、綱領の中に職業を通じて社会に奉仕するとありますのは、ロータリー独特のものであります。今から 70 年前犯罪と悪徳の街シカゴに生れたロータリーは、相互扶助の精神から、お互いの親睦を深め、少しでも明るい社会を建設しようとしたのであります。その後職業奉仕の観念が生まれ、今日世界中に 75 万の会員を有するまでに発展致しました。職業奉仕とは職業を通じて他人に幸せを与えようとするものであります。その他人とは自分を手助けしてくれる従業員、消費者、仕入先、及び同業者であります。この様な観念に立脚して毎日の生活を送っておりますと、悪徳商人と呼ばれることもありませんし労使関係も改善され、円満に行われると思ひます。従って私はロータリアンであることは、他の如何なる表彰を受けることよりも、誇りとすべきものだと思います。どうぞロータリーのバッジに恥じないような努力をして頂きたいと存じます。今の日本を見ておりますと、70 年前のシカゴ同様、不信に充ちております。明るい社会を作り、平和な世界を造るのは、ロータリアン以外にないと確信しております。ロータリアンが立ち上がらなければ、誰がこの世の中を救ってくれるでしょう。皆さんロータリアンであることを誇りとされ、立派な活動をされるようお祈り致します。」

関パストガバナーの祝辞ですが的確にロータリーの真髓を語っているのかなと思ひました。

創立総会が済んで八戸南ロータリークラブの第一回の例会が昭和 50 年 4 月 24 日にありました。その時の渡辺会長の挨拶の要旨です。

「八戸南 RC4 月 19 日仮クラブとして発足、不肖私初代会長に推挙戴き光栄の至、深謝致し度い。私は浅学非才且未経験の者、今後勉強して重責に答え度い。このクラブは未だ仮クラブであるが檜山特別代表の御尽力を願い、認証申請書類をガバナーまで送ってあるので近く RI から認証を受けられるものと思う。申すまでもなくクラブ運営の基準は定款と細則にあるが又ロータリーは人である。このクラブは吾々

のもの、吾々にふさわしい独特のカラーを持つロータリークラブとして発展させ度いので各位の御協力を待ちたい。例会はクラブの根幹であり、会員には毎週出席する責任がある、そして出席率の良否即クラブの成績判定の基準と見なされることを認識して、つとめて出席されるようお願い度い。止むを得ない事情で欠席される場合には定款第7条第5節の規定により欠席を補填して戴き度い。

例会のみならずロータリーの会合の出席率を良くするためには、その会合が有益且有意義なものでなければならないことは勿論である。三宅先生の「素顔のロータリー」にロータリーの目的は奉仕の理想を実践に移すことにあり、ロータリーの集りは奉仕の理想を実践活動に移すチャンスをお互いに与え合う場であると記されている。このような自覚を持ち、

吾々の例会が単なる昼食会に墮することなく、例会に出席することにより、吾々各自が、その奉仕活動のエネルギーと、奉仕の喜びとを与えられるものであるように致し度い。各位の格段の御協力をお願いして第1回例会にあたっての挨拶と致し度い。」

初代の会長である渡辺会長はロータリーとしてはまるっきりの初心者だと思いますが、言っていることはすごく的確で、皆さんに分かる言葉で述べられていて、凄い人だったんだろうなどと、私は会ったことがないからわからないのですが、私が入会した時にはチャーターメンバーはほとんどいなかったの、凄い人だったんだろうなどこの文章を読んで感じました。この続きはまた機会がありましたらご紹介したいと思います。